

施設概要

リリモテラス構想
(第5次長久手市総合計画の主要プロジェクト)
長久手古戦場駅前にまちの新たな顔として「リリモテラス」を整備し
住民の日常の暮らしを支え、訪れる人をもてなす空間を創出する。



リリモテラス構想の推進拠点が「リリモテラス公益施設」
本市を特徴づける象徴的な要素として、「大学連携」「観光交流」「多文化共生」「子育て支援」の4つのテーマが息づく公益施設を計画。
(H28.4 リリモテラス公益施設(仮称)整備基本計画より)

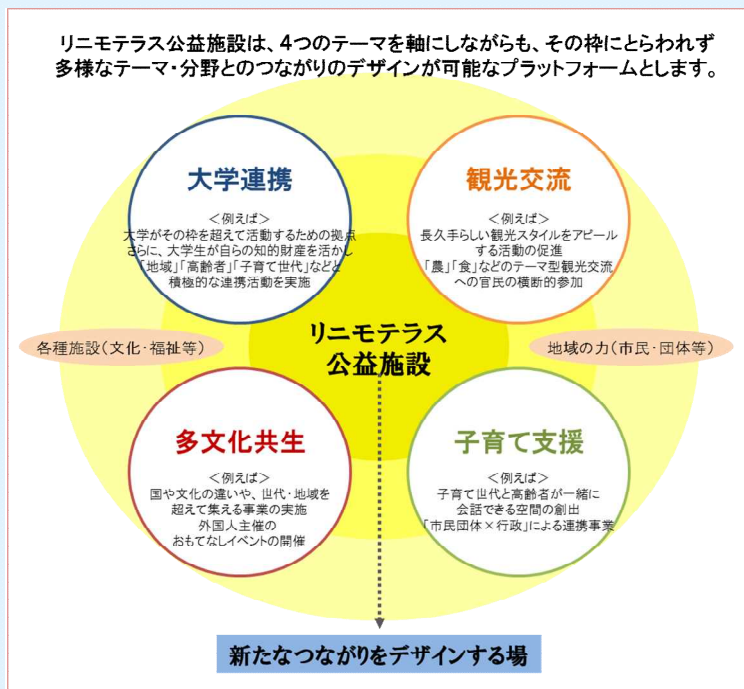
リリモテラス公益施設の位置づけ

出会い、きっかけから生まれる新たなつながりによって、発信力のある多種多様な取組が生まれ、まちの新たな魅力を形成するにぎわいの場

施設コンセプト

「新たなつながりをデザインする場」

長久手らしさや若者たちの関心事などから抽出できるキーワードを核に、「学生」「社会人」「主婦(夫)」「高齢者」「行政」などがそれぞれの枠に収まることなく、世代を超えて新たなつながりを生み出す場づくりを目指します。



整備スケジュール

	ソフト・運営主体	設計・工事
H28	・リリモテラス公益施設(仮称)の 前提条件の整理 ・管理、運営手法の比較分析	
H29	・リリモテラス仮Webサイトオープン ・100プロジェクトの実施	
H30	・ラボ活動の検討 ・Webサイトオープン ・管理、運営手法の検証/ 各種調整	基本・ 実施設計
H31	・ラボ活動の検証 ・Webサイト運営 ・管理、運営手法の決定	工事・ 施工監理
H32	・ラボ活動の実施 ・公式Webサイトオープン ・事務局の運営	運用開始!

整備に関する5つの取組

- ① 市民主体の管理・運営
- ② 100プロジェクトの実施 ※
- ③ 情報発信Webサイトの制作
- ④ 市民参加型設計の導入
- ⑤ つながりを生み出すシステムの構築

※ 100プロジェクトとは、平成30年度以降の設計業務やラボ活動をより充実したものにするため、多くの取組を実施し、人のネットワークを広げ、公益施設の整備に関わる市民の拡大を図る手法のひとつです。

現在までに、16のプロジェクトを実施し、延べ520人ほどの市民のみならずさまに参加いただきました。



※施設建設予定地図

